

## 【合同会議およびオープン会議で出した意見】

## 1 7月8日の合同会議で出した意見

- 提言1 財団の事業を確認し、修正する
  
- 提言2 既に実施している事例を載せる
  
- 提言3 国への働きかけをどうするか
  
- 提言4 外国人向けの特別な場を作るよりも、今ある子育て支援センターなどを、外国人が訪問しやすいように配慮するよう要望するなど、もう少し提言を練ってもいいのではないか。また、管轄元である市町村への働きかけをどうするか。
  
- 提言4 既に取り組んでいる団体（Me-net やセムラなど）を調査する
  
- 提言4 在県枠だけでなく定時制高校にも広げるか
  
- 提言5 管理職へも伝えていくような研修を実施する書き方に修正する
  
- 提言6 既に取り組んでいる団体（かながわ開発教育センターやアサンテなど）を調査する

## 2 9月24日のオープン会議で出た意見

- 提言1 多言語情報の電子化だけでなく、絵や音声での情報案内を検討すると良い。
- 提言2 オリエンテーションの項目に、ゴミの仕分け、町内会の説明、福祉サービスについて追加した方が良い。
- 提言3 どのような雇用形態の方を対象にしているか明確にした方がよい。
- 提言4 「外国人生徒ひろば」は、外国人同士で固まってしまうため、あまり多文化共生にならないのではないかと。ひろばを作るより、教員研修や多文化共生教育の方を充実させてほしい。
- 提言5 教員研修は、校長先生などの管理職への研修を強化する方がよい。
- 提言6 人材バンクについて、国際理解教育をどう捉えるか明確にしたうえで、どのような人材バンクを作ろうとしているのかを書いた方がよい。
- 全体 県内の日本人をどのように巻き込んでいくかについて意見があると良い。
- 全体 未来視点が足りない。